

# 4月号 香春町協力隊だより



▲大坂山の山頂にて、記念撮影

先月は、地元柿下の子ども達連れて大坂山に行つて来ました。普段は麓から見上げている大坂山ですが、その山頂から見下ろす柿下の街並はとても美しく、まだ肌寒い時期にもかかわらず、子ども達と一緒に薄着になって大はしゃぎしてきました。昔の人も同じ場所と同じ景色を見ていた事を考えると、とても感慨深いものがあります。

身近に桜をはじめ多くの花々が咲き誇る香春町、移住して間もなく3年目を迎えますが、改めて贅沢な町であると感じます。



柿下区  
フクパヒロユキ  
福羽弘之 隊員

移住と交流の場作り担当



採銅所4区  
イチオカミユキ  
市岡実幸 隊員

移住と交流の場作り担当



▲ハーブボールと、よく使われる中身

こんにちは、春爛漫ですね。香春町に来てから少しずつ整備をしてきたハーブ畑も、かわいいお花が咲いて大分いい感じに育ってきました。今年にはハーブを使って色々なものを作る予定ですが、先日そのうちのひとつ「ハーブボール」を作るための講座に参加してきました。ハーブボールはタイの伝統療法で、ハーブを布に包んだものを温めて体に当てて使います。いい香りと温かさですごく癒されるんですよ！ハーブボールの中身は、通常タイハーブを使うのですが、和草ハーブにもいいものが沢山あります。目下、香春町のものを使ったオリジナルハーブボールが作れないか挑戦中で、うまくできるか楽しみです。

春の野遊び時間

はなまんだら

## 花曼荼羅

## づくりとヨガ

十人十色の花曼荼羅。夢中になって花に向き合っているうちに、あなたの世界が描かれていきます。アーティストになってみたり、のんびりしたり。そんな春のひとときを一緒に過ごしませんか。

- ハーブ畑でお花や野草を摘んで、花曼荼羅を作ろう
- 作ったあとは、ゆる～いヨガで体をほくそう
- 動きたくなくなった人はお昼寝でもOK!

採銅所矢山のハーブ畑にて

集合場所：採銅所駅舎内  
移住・空き家相談室  
※雨天時は屋内開催

¥1000

5名まで(小学生以上)

4/15(土)

9:30-12:00

お願い：動きやすい服装で、あれば園芸用ハサミと  
ヨガマットを持参ください。

お申し込み・お問い合わせは・

採銅所駅舎 移住・空き家相談室(市岡)まで  
TEL:0947-32-3115(水・木休み)



# 5月号 香春町協力隊だより



▲オルレコースを歩く様子

桜の開花と同時にすっかり暖かくなり、外で過ごす時間が心地よくなりましたね。

先日、初めて香春オルレのフルコースを歩いてきました。毎月登山や、町の色々な場所を歩いていますが、実はオルレのフルコースを歩くのは初めて。長く、アップダウンも多いコースですが、町の歴史や季節を存分に楽しむ事の出来るコースになっていて、全く飽きずに歩破できました。



移住と交流の場作り担当

柿下区  
フクパヒロユキ  
福羽弘之 隊員



春香の町の交流担当

探銅所4区  
イチオカミユキ  
市岡美幸 隊員



▲花曼荼羅を作っている様子

先月は久しぶりのイベント「春の野遊び」花曼荼羅づくりと「ヨガ」を実施しました！

あいにくの雨模様でしたが、ほどよく集中できて、楽しくも穏やかなひと時でした。花曼荼羅というのは、もともと神様への捧げものとして花で作っていた飾り。決まった形はなく、思いのままに表現して、その喜びや祝福のエネルギーを大切にしています。

今回はハーブや野草を使って、香りを楽しんだり、つまみ食いしながら、それぞれの花曼荼羅の世界を描きました。熱心した後にはヨガでリラクセス。後の予定がなければ皆さんそのまま寝てしまおうでした。昨年とはなかなかできませんでしたが、今年はこのイベントをどんどんしていく予定です。よろしければ一緒に楽しみましょう。

「香春町地域おこし協力隊」編集  
コミュニティ冊子「ハダシノステージ」

## ハダシノステージ

はだしのかおるまちで

香春町内にある地域コミュニティを取材し冊子形式にすることで、観光マップや登山マップとは違ったアプローチで、香春町の魅力や情報を多くの人に伝えていきたいと考えています。

“人との繋がり”が大きく見直されている現代社会において、地域コミュニティというのは、貴重且つ魅力であると強く感じており、新しいコミュニティが香春町でもっと増えることで、様々な好循環が生まれると考えています。

### 2023年春号特集：キッチン小春ちゃん

2016年に発足した子ども食堂キッチン小春ちゃんに関わる方々を取材しました。年に6〜7回開催実施され毎回40〜50人ほどの利用があります。実行委員会をはじめ、地元の方々や香春思永館ボランティア部など多くの方々が関わって成り立っています。

“気兼ねなく集まれる居場所づくり”に込められた思いをインタビューしました。

設置場所：香春町移住・空き家相談室 香春町役場 香春町観光協会  
道の駅香春 コミュニティセンター採 do 所  
中津原集学校 勾金郵便局 民泊村井屋 他

※数に限りがございます。

また、企画意図に賛同し設置を許可して下さる場所がございましたらご協力いただくと幸いです。



ハダシノステージ公式 Instagram

お問い合わせ：香春町地域おこし協力隊 0947-32-3115



香春町の人のつどい、つながり、まちかど



# 梅シロップ を 漬けよう

採るところから、漬けるまで



小雨決行

5/27(土)

9:00-12:00

定員:10名、お申込み〆切:5/25

集合場所：採銅所駅舎内  
移住・空き家相談室

梅シロップを漬けたことがある方もない方も、今年  
はみんなで梅を採るところから一緒に楽しみませんか？  
わいわい漬けると楽しさ倍増♪ お子様も歓迎です。

参加費：一人 1000円（梅シロップ2L瓶付き）  
瓶持参の方 一人 500円  
子ども（保護者と漬ける場合）一人 300円

お申し込み・お問い合わせは、採銅所駅舎 移住・空き家相談室へ  
0947-32-3115 水・木休み  
担当：市岡

# 6月号 香春町協力隊だより



▲再利用された竹灯笼たち

5月に入り、町が緑色に染まり出すと夏の訪れを感じますね。盆地の香春町は湿度が高くとても蒸し暑いです。昨年12月にJR九州さんと共同開催した「採銅所竹あかり」。採銅所駅をライトアップした竹灯笼たちは、その後中津原集学校で展示して頂き、役目を終え畑に撒かれ土に還り、また動物除けの柵として再利用されています。昨今「資源を再利用する」という言葉は様々な方面から目にする事が多いですが、こうして自身で作成した作品が再利用される姿から、田舎では当たり前に行われている時代の最先端であると改めて感じました。

**移住と交流の場作り担当**

福羽弘之 隊員  
フクバヒロユキ  
採銅所4区

**香春町の交流担当**

採銅所4区  
イチオカミユキ  
市岡実幸 隊員



▲雨の古宮八幡神社神幸祭

4月末から5月頭にかけて、香春町では神幸祭ラッシュでしたね！コロナ禍の中で香春町に着任した私たちにとって、今回が初めての神幸祭でした。今までぼんやりとしか理解していなかったのが、ようやく香春町各地の神社ごとに御神輿が出ることや、リレーのように順に開催されることを知って目から鱗が落ちるようでした。あいにく風邪で寝込んでしまったりして、全てをまわることができなかったのですが、地域のおいちゃん達の張り切った姿や、担ぎ手達の勇姿、真剣なご神事など、どの場面も新鮮で本来なら毎年この行事をしているのだなと思うと改めて香春町の底力を感じました。

## かわら

### 寄席

落語とプロット

DANGER SHU

狐火

桂九ノ一

【日時】7月2日(日) 開場/14:00 開演/15:00 18:00 終了予定  
 【会場】コミュニティセンター採 do 所 (田川郡香春町大字採銅所 6095)  
 【料金】前売り 2,000円 / 当日 2,500円 (100名限定)  
 【出演】桂九ノ一 / 狐火 / danger shu / 陽童 / CHB DJ: DAI / MATSU / NABE  
 【フード】Kitchen Badda Badda (たこ焼き) / tas coffee (コーヒー) / ジョブサポートみろくの「ジョブカレー」 / つき幸房 (幸茶)  
 【お問い合わせ】電話: 0947-32-3115 (香春町移住空き家相談室: 小野沢宛) メール: grabiz0201@gmail.com

【協賛】

行政書士 櫻木事務所  
将設 YOU GYM

# 7月号 香春町協力隊だより



移住と交流の場作りの担当



柿下区  
フクバヒロユキ  
福羽弘之 隊員

山に傘雲がかかり、朝靄が綺麗な梅雨の時期がやってまいりました。季節特有の自然現象を当たり前の景色として身近に感じられるのも田舎暮らしの特権ですね。

昨年の夏に町内の方と定植した桜の木にさくらんぼが実りました。桜の実は、熟し赤くなるまでの間は有毒で食べても美味しくないそうですが、子孫を残せる状態にまで種子が成長すると甘くなるそうです。広く子孫を残すため遠くからでも認知しやすい様に鳥たちに向けて実を赤く染めるのだとか。そんなミザクラの木はまだまだ幼木ですが来年、再来年とまた美しい花を付け美味しい木の実を実らせてくれる事がとても楽しみです。



▲実りを迎えたミザクラ

こんにちは、今年は梅雨入りが早いですね。梅雨入り前の5月末、みんな梅シロップ作りをしました。香春町に来てから梅仕事を始めて、毎年梅シロップや梅酒を漬けていたのですが、3年目の今年はみんなでワイワイやってみようと、イベント形式でやってみることに。梅を採るところからしてみるところ、梅採りは初体験という方も多く、だんだん大胆になって飛び上がったり叩いたり、みなさん童心にかえって梅採りにはまっていました。「目の前に梅が残っていたら採らずにはいられないですよ〜。駅舎に戻って、大騒ぎしながら梅を洗ったりヘタとりをしたりして、それぞれのシロップ漬けが完成。やっぱりこういう手仕事はみんなですると楽しいですね。」



▲駅舎にて、梅のヘタを無心でとっているところ

春香る町の交流担当



採銅所4区  
イチオカミユキ  
市岡美幸 隊員

「香春町地域おこし協力隊」編集  
コミュニティ冊子「ハダシノステージ」

**ハダシノステージ**  
はだしのかおる まちび

香春町内にある地域コミュニティを取材し冊子形式にすることで、観光マップや登山マップとは違ったアプローチで、香春町の魅力や情報を多くの人に伝えていきたいと考えています。

“人との繋がり”が大きく見直されている現代社会において、地域コミュニティというのは、貴重且つ魅力であると強く感じており、新しいコミュニティが香春町でもっと増えることで、様々な好循環が生まれると考えています。

## 2023年夏号特集：グラウンドゴルフ同好会

香春町総合運動公園でグラウンドゴルフをしている方々取材しました。「気軽に参加できて楽しい!」と皆さん口を揃えて言います。参加されている方の平均年齢は83歳を超えていますが、皆さんシャんとした姿でゲームに夢中になっていました。「一生懸命に楽しんで健康になる」そんな姿をインタビューしました。

設置場所：香春町移住・空き家相談室 香春町役場 香春町観光協会  
道の駅香春 コミュニティセンター採 do 所  
中津原集学校 勾金郵便局 民泊村井屋 他  
※数に限りがございます。

また、企画意図に賛同し設置を許可して下さる場所がございましたらご協力いただくと幸いです。



ハダシノステージ公式 Instagram

お問い合わせ：香春町地域おこし協力隊 0947-32-3115



07  
2023年  
夏号

日常の一部ですわ

香春町の人のついで、つながり、まちかど

# かわら寄席

7月2日(日)にコミュニティセンター採do所(旧採銅所小学校)のけやきホールにて、音楽ライブや落語公演などを楽しんでもらう寄席形式のイベント「かわら寄席」を実施しました。

メインのゲストに、大阪上方落語より桂九ノ一(かつらくのいち)さん、東京を拠点に活動している音楽アーティストの狐火(きつねび)さんをお呼びし、その他アーティストやDJを含めて3時間ほどのステージに加え、キッチンカーやカレー、コーヒーといった飲食も有りの子どもから大人まで楽しめるイベントになりました。

当日はおおよそ100名近くの方が来場してくだざり、香春町内の方をはじめ町外(主に行橋市、北九州市、田川市郡)の方の来場も多かったです。

今回のイベントを実施しようと思ったキッカケは、廃校になってしまった旧採銅所小学校が現在にはコミュニティセンター採do所として、地域の方の手で活用をされているという実態を多くの方に知ってもらいたいという思いから、町内外多くの方が足を運んで楽しめるような形で実施をしました。コミュニティセンターという場所を活かしたイベントとして、以前には映画の上映会を開いたりしており、今回は落語と音楽を組み合わせた形式でのイベントで、次につながる手応えのあるものになりました。落語の反響が大きかったのも、今回は幅広い年代の方が楽しめるような落語に特化したかわら寄席を実施したいと考えています。

「香春町は面白い取り組みが多いね」という言葉をかけていただき、とても嬉しかったので、引き続き面白いと思ってもらえるように頑張りたいと思います。そして、香春町に足を運んだキッカケから、移住につながるような日々の活動も充実させていきます。



# 8月号 香春町協力隊だより



こんにちは、梅雨も明けて今年も暑い夏がやってきました。初夏から秋にかけては毎年田んぼのお手伝いなどもさせて頂いたりして田舎暮らしを満喫しています。コンバインや田植え機の進化など、昔に比べて田んぼ作業がだいぶ楽になったと言われますが、今なお手作業で行われている田んぼの維持管理。夏の暑い時期に防護服を着て重いタンクを背負い、水の張った田んぼを歩いて回らなければいけません。そんな丸一日かけて行う作業が、10分で完了してしまう薬剤散布用ドローンが香春町でも活躍し始めています。この様な技術の進化が耕作放棄地の解消にも繋がればいいなと感じております。



▲散布用ドローン



柿下区  
フクパヒロユキ  
福羽弘之隊員

移住と交流の場作り担当

こんにちは、先月は立て続けの大雨で大変でした。皆さま大丈夫でしたでしょうか。香春町産のオリジナルハーブボールを作ろうとしている私の畑も、一部が長らく水没してしまい、後始末に追われています。移植して復活してくれるのですが、  
とはいえメインの材料になる生姜やウコンたちはすくすく育ち、春から採取&乾燥を続けている和草ハーブも大分溜まってきました。ハーブボールは10種類前後のハーブ類を合わせて作るのですが、後は柿や柚子を入れたいですね。完成まで長丁場ですが、少しずつ材料が揃っていくのが楽しいです。



▲今年から始めた自然農の畑で育つウコンたち

春香の町の交流担当



採銅所4区  
イチオカミユキ  
市岡実幸隊員



レンタサイクルで香春町を感じよう

採銅所駅で借りて、香春駅で乗り捨てできる♪

## 香春町満喫レンタサイクル

予約不要

貸出場所 /  
JR 採銅所駅舎内  
第二待合室

利用時間 / 9:00~16:30  
休館日 / 水・木

ご利用方法 / 予約不要。JR 採銅所駅舎内  
第二待合室にてお手続きください。

### 利用料金 (税込)

ちょい乗り (3時間まで)	500円
1日 (3時間以上)	1000円
香春駅乗り捨て	1500円
オプション 荷物預かり	100円

※運転免許証・学生証などの身分証明書が必要となります。  
※中学生以下のご利用は保護者の同意が必要です。

カワラ カケル  
香春町 ×

supported by  
香春町地域おこし協力隊

〒822-1401  
福岡県田川郡香春町採銅所 2595-4

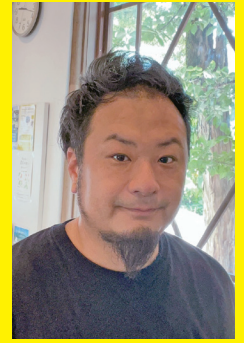
TEL:0947-32-3115  
9:00~17:00 水・木定休

# 9月号 香春町協力隊だより



▲地域で盆踊りの練習をする様子

彼岸花がつぼみを付け、秋の気配を感じられる様になってきましたが、まだまだ暑い日が続きますね。8月に入ると始まる盆踊りの練習、遠くから聞こえる和太鼓の音が心地よく、太鼓の音に誘われて地域の方々が集まり、老若男女おしゃべりをしながら輪になって踊る様子は地域の温かみを感じます。僕も今年は太鼓に挑戦させて頂きましたが、想像以上に難しくすぐに挫折してしまいました。地域の皆が当然の様に踊れて歌える、そして楽しむ。そんな文化が香春町には強く根付いている事に改めて感銘を受けました。



柿下区  
アグバヒロユキ  
福羽弘之 隊員

移住と交流の場作り担当



採銅所4区  
イチオカミユキ  
市岡実幸 隊員

春香る町の交流担当



▲施術に使うハーブボールを蒸しているところ

こんにちは、この広報が出る頃には暑さも少しはやわらいでいるでしょうか。厳しい暑さが続く先月、東京でハーブボールセラピスト養成講座を受けました。せっかく育てたハーブでハーブボールを作るなら、一番ハーブボールを堪能できる方法を知りたい！とハーブボールを使った施術を学びました。温かいハーブボールをお灸のように自分で身体にあててセルフケアをするのも素敵ですが、マッサージのように人にしてもらうとコリも解れて効果倍増、至福の時間です。施術を学びながら何度も眠ってしまいそうになりました。香春町産ハーブボールづくりと併せて、ハーブボールの施術もしていきたいなあと思いました。

## 秋のひととき ハーブソルト づくり



ハーブソルトは一瓶あれば料理の幅が広がります。

お好みの味をブレンドしてみたい方も、お家で育ててるハーブの活用法に興味のある方も、一緒にいかがですか。

ブレンドしたハーブソルトはお持ち帰りいただけます(約40g)。



9/17 SUN  
10:00~  
11:30

### Herb Salt Workshop

採銅所駅舎内 移住・空き家相談室にて

参加費：一人 1,500円

(ハーブティ、お茶菓子、ハーブソルト付)

定員：6名まで(小学生以上)

お申し込み・お問い合わせは、  
採銅所駅舎まで

Tel : 0947-32-3115

水・木休み 担当：市岡



福岡県香春町  
採銅所駅舎内  
第二待合室

オリジナルハーブソルトをブレンドしてみよう！

香春町で自然栽培で育てたハーブを丁寧にドライにしたものを使用します。  
(一部、香春町産でないものもありますが、すべて無農薬です)

# 10月号 香春町協力隊だより



10月に入り、山の姿が段々と秋色に染まってきましたね。毎年この時期になると、鈴虫の声を子守歌に心地よく眠りに就くことができます。

先日、愛用しているパソコンが唐突に故障してしまい、すぐる想いで「地域のIT何でも相談所、中津原集学校」を尋ねました。こんな不利益な相談でも快く引き受けて頂き、地域の方々が集まってスマホの授業を行っている傍らで、手際よく故障の原因を探って頂きました。「地方だからこーとで困っている方がいて、そんな方達のお役に立てる場所になりたい」と話す集学校スタッフの方々。そんな想いを身に染みて感じる事が出来ました。

**移住と交流の場作り担当**



柿下区  
フクハヒロユキ  
福羽弘之 隊員



▲ PC 修理の様子

**春香る町の交流担当**



採銅所4区  
イチオカミユキ  
市岡実幸 隊員



▲ハーブを選んで、すり鉢で擦っているところ

こんにちは。いよいよ食欲の秋！に合わせたわけではないですが、先日香春町の手仕事シリーズとして、駅舎でハーブソルトづくりを実施しました。今回は珍しくご参加者の年齢層がばらけず、比較的近い年代のお姉様ばかりでしたので、おしゃべりにも一層花が咲きます。机の上にはずらりと並べられたハーブに歓声を上げながら、選んだハーブをすり鉢で細かく砕くことしばし。スリスリして疲れたわ〜と言いつつ、住んでいる町の話に、家の青ジンの話にと、話は止まりません。「ごっつぱりハーブに浸りましたー」と堪能しつつ、またお会いしましょうと笑顔をお交わす皆さんを見てると、イベントをしてよかったなと改めて思いました。

「香春町地域おこし協力隊」編集  
コミュニティ冊子“ハダシノステージ”

**ハダシノステージ**  
はだしのおる まちげ

香春町内にある地域コミュニティを取材し冊子形式にすることで、観光マップや登山マップとは違ったアプローチで、香春町の魅力や情報を多くの人に伝えていきたいと考えています。

“人との繋がり”が大きく見直されている現代社会において、地域コミュニティというのは、貴重且つ魅力であると強く感じており、新しいコミュニティが香春町でもっと増えることで、様々な好循環が生まれると考えています。

## 2023年秋号特集：採銅所地域コミュニティ協議会

採銅所で地域活動をしているコミュニティ協議会を取材しました。自然豊かな採銅所を後世に受け継いでいくために、そして何より子どもたちが採銅所に住み続けたいと思えるように地域の方々が日々活動を行なっていました。“自分たちで自分たちの未来をつくる”そんな姿をインタビューしました。

設置場所：香春町移住・空き家相談室 香春町役場 香春町観光協会  
道の駅香春 コミュニティセンター採 do 所  
中津原集学校 勾金郵便局 民泊村井屋 他

※数に限りがございます。

また、企画意図に賛同し設置を許可して下さる場所がございましたらご協力いただくと幸いです。



ハダシノステージ公式 Instagram

お問い合わせ：香春町地域おこし協力隊 0947-32-3115



# オリエンテーリング

## 地図を持って里山を歩こう

9:00 鏡山公民館集合  
参加費：無料

9:00~10:00  
コンパスを使った  
地図読みの練習

10:00~11:00  
作った地図を参考に  
里山を歩きましょう

11:00~12:00  
最終目的地にて  
秋の味覚、栗拾い  
※栗拾い参加の方は  
参加費500円

お弁当のご用意も御座います  
歩いた後に皆でご飯しませんか？  
お弁当を注文される方は+1000円

定員：5名（お申込み締め切り 10/17（火））

申込み・お問い合わせは 採銅所駅舎 TEL:0947-32-3115 水、木休み 担当：ふくは

### Aside

地図読み &  
オリエンテーリング

10/21 (SAT) 9:00-13:00

干し柿づくり &  
栗拾い  
Bside

# 干し柿づくり と栗拾い

~Bside 里山の楽しみ~

場所：9:00に採銅所駅舎内 移住・空き家相談室に集合  
鏡山の畑にて実施 雨天時：鏡山公民館  
参加費：一人前1,500円（柿6個、栗コンビニ袋で一袋相当）  
お弁当を注文される方は+1,000円

定員：6名まで（お申し込み締め切り10/17(火)）

※ご家族でご参加の場合、何人前分干し柿を作るかで人数カウントします。  
※お弁当はカフェ帆の小麦粉・卵・乳製品を使わないランチです。

◎必要なもの◎  
ピーラー

スニーカーなどの丈夫な靴  
軍手または厚手のゴム手袋

9:00~11:00

柿ちぎり  
干し柿づくり

11:00~12:00

栗拾い  
12:00~13:00  
昼食

お申し込み・お問い合わせは、採銅所駅舎までTEL:0947-32-3115 水・木休み 担当：市岡

# 11月号 香春町協力隊だより



▲イベント出展の様子

山から吹き下ろす乾いた風に、寒さを感じる季節になりましたね。先月は大阪関西テレビイベントホールで行われた「関テレ田舎暮らしフェス」に香春町移住空家相談室として、香春町のPRに行ってきました。

昨年東京に出展した時よりも、故郷が福岡であるとか、福岡に旅行に来た事がある、といった方が多い印象でした。香春町を知っている方はごく一部。地方暮らしに興味がある方が来場される中で、農ある暮らしや、都市までの交通の利便性を重視する方が多く、「都市間イナカ」や「半農半X」など、自分自身も改めて香春の暮らしの良さを再認識する事が出来ました。

**移住と交流の場作り担当**



栲下区  
フクパヒロユキ  
福羽弘之 隊員

**春香る町の交流担当**



採銅所4区  
イチオカミユキ  
市岡美幸 隊員



▲いろいろな柿の吊るし方を試しているところ

こんにちは、いつきに肌寒くなってきましたね。そろそろ栗も終わりかなという10月下旬、干し柿作りと栗拾いのイベントを行いました。今回はいつもの駅舎ではなく鏡山公民館にてストーブをつけての実施です。ピーラーでひたすら柿の皮を剥いて、紐で縛って、熱湯消毒。干し柿の仕込みが終わったら栗拾い会場の畑へ。地図読みのイベントに参加していたグループも合流して虫食いに大騒ぎしながら栗拾いを楽しみました。「ほどよい距離で里山感を楽しめて香春町は面白い」と北九州から参加されたYさんは、解散後も呉ダムでのサイクリングを楽しむなど、皆さん秋の香春町を満喫されていました。

# 香春の山に登ろう

香春10山に挑戦!!!

**三の岳編**

日時：11月25日(土)  
9:00 採銅所駅集合

定員：10名 ※雨天中止

持ち物：お昼ごはん  
歩きやすい服装でお越しください。

お申し込み、お問合せは  
採銅所駅舎 TEL: 0947-32-3115 水・木 林み 担当：ふくば

香春10山参加方法や、YAMAPの使い方を学ぼう!

## 12月号 香春町協力隊だより



▲採銅所駅舎の説明中

今年も暖冬と言われていますが、香春の山々もようやく色を変え、越冬の準備が始まりました。朝晩の気温差が大きいこの時期に見られる朝靄がとても綺麗で、ついつい早起きをしてしまいます。

先月は香春思永館の生徒さん達が、課外学習で採銅所駅を見学に来てくれました。現役の生徒さん達からしたら100歳も先輩の採銅所駅舎、先生方からは「どこか懐かしさを感じる」との声が頂きますが、子ども達の目に映る古建築は新鮮な様で「未来のお家」だそうです。

採銅所駅舎に限らず、歴史や文化の見方や感じ方を思永館の生徒さん達に教わった様に思いました。



栢下区  
フクバヒロユキ  
福羽弘之 隊員

移住と交流の場作り担当



春香る町の交流担当

採銅所4区  
イチオカミユキ  
市岡実幸 隊員



▲ハーブボール体験中。今回のブレンドはミルクティのような香り。

こんにちは、協力隊卒業後の活動のためにハーブボールの作成(のためのハーブ栽培・採取)を行ってききました。少しずつハーブボールを使ったマッサージュも始めています。先月はマルシェに出店して、短時間のハーブボール体験を行いました。温かいボールのゆっくりとしたリズムに寝そうになる方や、温められてはじめて下半身が冷えていたことに気づかれる方などさまざままで、マルシェの間中ただよう紅茶のような良い香りに、お客さんはこちらん、周りの出店者さんともども、すっかりほっこりしてしまいました。

## 地域コーディネーター活動報告



地域コーディネーターの小野沢です!

今年も残すところあと1ヶ月ということで、少し早いですが今年行った業務を振り返りたいと思います。日々、事務所である香春町移住・空き家相談室(採銅所駅舎)にて移住希望者や空き家でお困りの方に向けて相談業務を行っております。相談件数は年々増加しており、移住需要や田舎暮らし需要の高さを肌で感じています。

相談ケースとして「家庭菜園をしながらの生活を送りたい」や「空き家を活用してお店を開きたい」が多いように感じています。

“農ある生活”という需要に応える形で、町外の方が参加しやすいように【半農半X体験イベント】を開催しており、様々な体験プランを計画して実施してきました。生活の中に“農”があるということを提案することによって、人の交流を促し、耕作放棄地という地域課題を解決していければと思っています。体験は現在でも継続して行われており、多くの方が参加をいただいております。

イベント実施だけではなく、地域の情報発信にも力を入れており、香春町のコミュニティを発信する冊子“ハダシノステージ”の制作や、香春町の暮らしを発信するための“暮らしのイメージ”ポスターの撮影などを行いました。また、採銅所地域コミュニティ協議会の活動記録としての撮影やその他地域行事の撮影を実施し、SNS等で発信を行っています。

香春町からの発信を継続的に続けるとともに、東京や大阪などの全国規模の大きなイベントへ参加し、移住相談ブースを設け、香春町のアピールを行いました。

年度末に向けてより一層活動の幅を拡げていきたいと思っています!

# 1月号 香春町協力隊だより



▲低山登山部で山行祈願の様子

あけましておめでとございます。香春に移住して3年目、昨年辺りから色々なところでお声をかけて頂けるようになりました。今年もまた香春町で躍進して参りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

先月は、一年間の登山納めと翌年の安全祈願を兼ねて香春神社にお参りに行きました。一昨年にハダシノステージで取材をさせて頂いたしめ縄も一年の役目を終え、新たなしめ縄に入れ替わっていました。今年の縄も非常にカッコいいです。こういった何気ない日常の風景にも、歴史や多くの人の思いが詰まっていると知ると、とても感慨深いものがありますね。



栴下区  
フクバヒロキ  
福羽弘之 隊員

移住と交流の場作り担当



採銅所4区  
イノウエミサキ  
市岡実幸 隊員

春香る町の交流担当



▲ハーブボールの試作品。販売のための仕上げをしています

こんにちは、暖冬に油断していたら、いきなりの雪に度肝を抜かれた今日この頃。今年一年取り組んできた香春町版オリジナルハーブボール(試作品)が完成しました!春のよもぎ摘みから、ハーブの栽培、夏の柿の葉採りに、秋の収穫、冬の生姜掘り、柚子仕事、と採取や栽培の過程でいろいろな方に手伝っていたり、助けていただきながら、そのたび香春町のことを知っていくことができました。小さなハーブボールに香春町の一年の季節が詰まっているようです。そんなハーブボール、自分でも作ってみたいと思いませんか?身近な野草を使ってハーブボールを作成してみるワークショップも今月開催しますので、興味のある方はぜひお越しください!



今年は今まで以上に多くの方と交流していきたいです!

昨年一年かかりで育ててきた香春町ハーブボール、ようやく完成しました!

多くの方が香春町に移住できるよう、空き家の発掘をしています!



福岡県香春町  
採銅所駅舎内  
第二待合室

# 身近な野草で ハーブ ボールを 作ろう！

寒さ本番、芯から温まって、心も身体もほぐれる「ハーブのお灸」ハーブボールを作ってみませんか？

タイの伝統医療の一つ、ハーブボールは身近にある野草やハーブからでも作ることができます。

今回は、香春町で栽培・採取できるハーブや野草・果木を使って作成しますので、温かくなったらご自分でもご近所で採取してオリジナルハーブボールをつくることもできますよ。

2024年1月23日(火)10:00-12:00

Myハーブボールを作って、あったかセルフケアを体験してみましよう♪

## Event Information

素材はすべて無農薬または天然



ぐきつちよさんでも簡単



コミュニケーションツールにも



ハーブボールを作った後は、使い方（セルフケア）を学びます。持ち帰ったハーブボールはお家でも何度かお使いいただけます（1週間程度）。

場所：採銅所駅舎内移住・空き家相談室  
定員：6名（小学生以上）親子連れ歓迎（託児はありません）  
費用：3,000円（材料費・お茶代込み）  
持ち物：汚れてもいいハンドタオル2枚

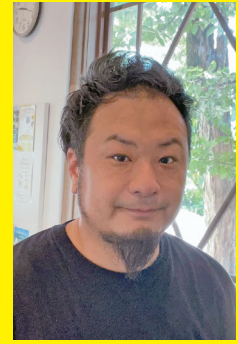
お申し込み・お問い合わせは  
採銅所駅舎内移住・空き家相談室  
0947-32-3115水木休み 担当：市岡

# 2月号 香春町協力隊だより



▲会場の様子

先月は東京で開催された「JON移住・交流&地域おこしフェア2024」に香春町移住・空家相談室として参加してきました。今年はコロナ自粛が明けたこともあって、300近い自治体が出展し大変盛り上がりを見せていました。沢山準備して持参したパンフレットや香春米も大人気で「半農半X」や「都市間いなか」といったワードに来訪者の方も興味深々。こういった活動を通して多くの方が香春町を知り、遊びに来て頂いたり、田舎暮らしに興味をもってくれたら嬉しいです。



栃下区  
フクハヒロユキ  
福羽弘之 隊員

移住と交流の場作り担当

こんにちは！冬になって、畑に行く機会が減った分、台所で加工作業をすることが増えました。ハーブボールの材料にと、柚子や生姜を乾燥させながら、ついでに柚子仕事をしてみたり、大根やシークワサーを蜂蜜につけてみたり、モイストポプリを作ったり、と料理自体はあまり好きではなかったはずですが、香春町に来ていつの間にか、保存食や加工品づくりの習慣ができたようです。最近感動したのは、紫ウコンの青さ！名前からしていかにも青紫っぽいのですが、実際は美しい水色。美しい色合いにしばらく撮影に熱中していました。写真に写っているのは3つともウコンなのですが、それぞれの色合いが楽しいですね！



▲黄色い春ウコン、青が紫ウコン、オレンジがいわゆるウコン（ターメリック）

春香る町の交流担当



採銅所4区  
イチオカミユキ  
市岡実幸 隊員

2024年1月13日（土）に東京ビックサイトで行われた、【地域おこしフェア2024】に香春町移住・空家相談室として出展してきました！

地域おこしフェアとは、移住を検討する方に、全国の自治体が魅力の発信と移住支援等の説明を行う、毎年東京で開催され数千人が参加するイベントです。私たちは、福岡県や香春町が気になっている方に向けて、香春町の魅力や利便性、空き家の状況、どんなことができる町なのかといった様々な説明を行いました。

多くの方が相談に来られ、「仕事はありますか」／「賃貸の相場はどのくらいですか」／「都心へのアクセスはどのくらいですか」／「災害はありますか」などの質問にお答えしました。

移住後のトラブルを少なくし、かつ楽しいものにするためには、いままでの生活環境と比較して移住後にどんな暮らしができるのか、イメージをしっかりと作り上げることが大切で“仕事”や“地域性”、“利便性”といった事を事前に把握することが第一歩となるのかなと改めて感じました。

説明を聞いて今度香春町に遊びに行きたいと言ってくれる方が多くいたことが嬉しかったです！

都心とは違った“生活のしやすさ”を求めて移住を検討する方に、香春町の鉄道や新幹線、飛行機といった交通の利便性の強みをもっとアピールをしていきたいと感じました。



地域コーディネーター 小野沢

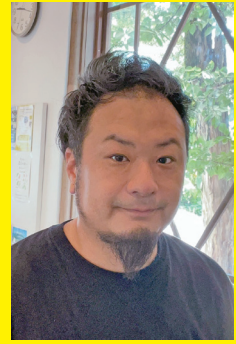


# 3月号 香春町協力隊だより



▲動画撮影の様子

こんにちは、ここ最近急に暖かくなりましたね。目の前に迫る春が待ち遠しい反面、花粉症の僕には辛い時期でもあります。先月は町外の方に向けた、香春町の移住促進動画の撮影に演者として出演しました。撮影部隊の方々と一緒に山に登ったり、景色の良い場所でサイクリングを楽しんだり、香春町での暮らしの楽しみがプロのテレビ局スタッフの手によって一本の動画になるそうです。僕自身が香春の暮らしに興味を持って移住を決めた様に、多くの方の興味と移住への足がかりになれば嬉しいです。



栞下区  
フクバヒロユキ  
福羽弘之 隊員

移住と交流の場作り担当



採銅所4区  
イチオカミユキ  
市岡美幸 隊員

春香る町の交流担当



▲ずらりと並んだ野草(材料)たち

こんにちは！梅の花も満開で、少しずつ春めいてきましたね。この号が出る頃にはヨモギも顔を出しているでしょうか。先日は駅舎で、そんな身近な野草たちを使ったハーブボール作りのイベントを実施しました。ヨモギやスギナ、カキドオシなど机の上には普段見かける野草や木の葉が勢揃い。一つ一つ香りや効果を確認しながらブレンドして、庭のあのハーブも使えるかも！健康食品のお茶(枇杷や柿の葉など)を入れ込んでみてもいいかも！など身近な植物たちの話に花が咲きました。たまにこうしたイベントを行うと町内外から来られた人たちの地元話に香春町話も交わるのが嬉しく、いろいろな視点飛び交うのもとても楽しく感じられます。

2024年3月9日(土) 13:30 開場  
香春町町民センター 2階 **参加無料**

2023年度香春町移住・空き家相談室の活動報告会を実施します。

今回の活動報告会の注目ポイントは2つ！  
まず一つ目が、今年度をもって協力隊の市岡、福羽が3年間の任期が終了し、卒業となります。そして二つ目に、JR採銅所駅舎を活用した香春町移住・空き家相談室の運営方法が来年度から大きく変わろうとしています。今年度が協力隊、そして移住・空き家相談室としての集大成の活動報告会となりますので、ぜひ会場に足を運んでいただいて、私たちの“いままで”とこれから“を聞きに来てください！



～香春町と地域おこし協力隊  
いままでとこれから～

2024年3月9日(土) 13:30 開場

会場 香春町町民センター2階コンベンション室(福岡県田川郡香春町大字高野987-1)  
参加費 無料  
問い合わせ 香春町移住・空き家相談室 0947-32-3115